



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2395号

事務所 静岡県三島市泉町9-8
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 前田 博利 幹事 杉崎 亮慈



広重版画より 三島 朝霧

第2467回例会

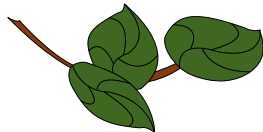
2026.9.10雨

司 会 渡邊真生君

ロータリーソング 「我等の生業」
指揮 前田房江君

会長挨拶 副会長 川名正洋君

こんにちは。
今日の副会長挨拶ですが、ガバナー公式訪問となっていますので、私の拙い話は次回にでもさせていただきますが、一点だけ皆様にお願ひがあります。ご存知のように10月3日に55周年記念事業としてアーバンスポーツフェスタが開催されます。現在、加藤委員長を中心に準備していますが、子供達の参加がまだまだ足りません、イベントごとですのですまず参加者が多くあつまるのが成功へと繋がります。どうか皆さんの子供さんやお孫さん、または知り合い等にお声かけ頂いて1人でも多くの参加があるようご協力お願い致します。



出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ス	修 正 率
前々回	35/47	74.47%	39/47	82.98%
今回	34/49	69.39%	会員総数	54名

欠席者 赤池君、秋山君、芦川君、鏡君、勝俣君、木村君、窪田君、栗原(康)君、鈴木(和)君、須田君、諏訪部(行)君、千葉君、野田君、藤江君、町野君

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 若林秀典ガバナー(藤枝南RC)
竹田敏和地区幹事(藤枝南RC)
小嶋英公地区副幹事(藤枝南RC)
仲原実圭地区副幹事(せせらぎ三島RC)
北村太一ガバナー補佐(伊東RC)
木下拓也ガバナー補佐事務局(伊東RC)
原 環ガバナー補佐事務局(伊藤RC)

幹事報告

幹事 杉崎亮慈君

1. 本日の例会は、若林ガバナーの公式訪問です。
2. 次回例会 9月24日(木)12時30分より 呉竹
卓話は、米山奨学生の張ジェイさんです。
3. 「第24回ロータリー全国囲碁大会」が、11月21日(土)に東京・市ヶ谷にて開催されます。ご興味のある方、参加を希望される方は、幹事までご一報ください。
4. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)のパートIが、10月11日(日)にオンラインにて開催されます。参加を希望される方は、幹事までご一報ください。
5. ガバナー名をかたった詐欺メールが確認されています。熊本の災害募金を名目として、事業所宛に送られているものです。なお、現時点では静岡エリアでの被害は確認されていません。また、三島西ロータリークラブの会長名をかたり、LINEグループへの登録を促す事例もあります。登録すると、個人情報等が盗まれるおそれがありますので、十分ご注意ください。
6. 例年実施しております「古着deワクチン」へのご協力をお願いいたします。回収は次回例会時に行います。また、「不用品でポリオプラスに貢献」については、三島西ロータリークラブの送信専用LINEにて、詳細をご案内いたします。

2026~2027年度
国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・ババロア

CREATE LASTING IMPACT

おめでとう

会員誕生日 諏訪部(照)君、橋本君
入会記念日 渡邊聡君 小塚君



スマイルボックス

- ◆鈴木(郁)君、ガバナー御就任おめでとうございます。
- ◆西川君、昨日6人目の孫が生まれました。
- ◆二村君、先日静岡県より測量、設計業務の優良表彰をいただきました。社員の皆さんありがとうございます。
- ◆佐野君、7年前、苗栗交換中学生だった孫が静岡県教員採用試験に合格しました。教科は中学校の数学です。
- ◆古屋君、最近の雨で植物が喜んでいるのを感じました。うれしくなりました。
- ◆鈴木(正)君、前回ネームプレートをつけたまま帰り、車で気がつき車に置きました。今日気をつけてと思っていたのですが、車に忘れてきました。懲罰的スマイルをと言われました。それよりも物忘れがこわいです。
- ◆Gテーブル、楽しいテーブル会を開催しました。みんなで未来を未来になる話などできてとても楽しい時間を共有出来ました。ありがとうございます。

卓 話

ガバナー公式訪問

若林秀典ガバナー(藤枝南RC)



国際ロータリー第2620地区2026～27年度のガバナーを拝命しました若林秀典(藤枝南RC)です。私の本職は歯科医師ですが今年1年は歯ではなく、2620地区クラブの未来づくりのお手伝いをさせていただき所存であります。

三島西RCは三島RCをスポンサークラブとして1972年(昭和47年)に創立したと聞いております。地元で半世紀以上の奉仕を根付かせていることには敬意を表します。また、1989年(平成元年)には三島南(現せせらぎ三島)RCのスポンサークラブとして設立に実績を残しました。

さて、今年のRI会長(オンラインカ・ハキーム・ババロラ ナイジェリア)メッセージは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。

「変化は始まりに過ぎません。真に重要なのは長く続くインパクトです。私たちは各プロジェクトの長期的なインパクトを考える必要があります。」新しい水道システムは地域住民の健康にどのように寄与するのか。住民は他の地域でも同様の仕組作りを行えるのか。新しい教室はこの地域の教育向上のためのより大きな計画の中でどのような役割を果たすのか。と問題を提起してきました。私なりに解釈をすると私たちロータリアンが目指すのは一度きりの奉仕ではありません。その場だけ喜ばれて終わる活動ではなく、10年後、20年後にも地域に良い影響が残る活動をしようということだと考えます。

各クラブにおいては長年、継続してやっている事業があると思います。ただ、それは前年踏襲でマンネリ化していませんか？予算や人的パワーの問題もあるでしょうが少し、手を加えるだけで画期的になるかもしれません。知恵を出し合ってみましょう。

地区のほうに話を移しますと2620地区の考えは3S シンプル(simple)、スリム(slim)、スマート(smart)です。事業計画、予算、委員会構成、人数等できるだけわかりやすく、無駄を省き、簡便にしていきます。無理して背伸びすることなく、身の丈に合ったことをすれば十分ではないでしょうか。

そしてロータリアンの心構えとして3Kを大切にしてください。会社のK(事業)を第一優先事業にしてください。会社の存続があつてのロータリーです。各自の健康Kに気をつけてください。病気や怪我無く、無事に過ごすことが大事です。家族Kの理解 自分だけが楽しむだけではなく、家族の協力、理解があつてロータリー活動が続けられていることを常に感謝しましょう。

ロータリーの始まりは4人でした。それが今では200以上の国、地域で約117万人のメンバーがいます。ロータリアン一人ひとりの力は微々たるものですがこれだけの人数が結集すれば地区、地域がいい方向に変わるかもしれません。「ハチドリの一滴」のように。

「楽しくなければロータリーではない」とよく言われます。この1年、ロータリーライフを楽しみましょう。

よろしくお願いいたします。



※表彰は次号に掲載します。

(週報担当:小塚英樹)

三島西RCテーマ

この一歩を明日のために